



平成25年12月発行 社会福祉法人 佐世保白寿会 介護老人保健施設

さざ・煌きの里 長崎県北松浦郡佐々町八口免805-2

Tel 0956-41-1122

お問い合わせ・ご相談・見学、お気軽にどうぞ

http://www.kiramekinosato.com/ 紙面の写真・氏名についてはご本人の同意を得て掲載しています。



キラメキの ・ページ/



キラメキの一大イベント「きらめき 祭」をにぎやかに開催。特売バザー、 青空市場には焼いも、野菜、パンに、

による可愛い

品作りは子供

メニュー豊富 コーナーでは

ーブルに美味

しゃべりに花

きながらお抹

骨密度測定の

毎年好評の手作り饅頭やワッフルなどが並び、

お客さんが次々に買い求められていました。

リハビリ部

小物販売や作

たちに大人気。

な喫茶・軽食

あちこちのテ

しい笑顔とお

大正琴を聴

が咲きます

▲力作ばかりの作品展示コーナ·

▲喫茶・軽食コーナーで話が弾む このほど白十字会グルー

プの病院、施設、事業所を

映像で紹介する「紹介DV

D」が完成。 私たちは佐世

祉分野で多岐に渡り展開し、

社会に貢献できる法人を目

このDVDを通して、よ

り私たち白十字会を知って

指しています。

車椅子用 クッション

福岡を拠点に医療、福

り 白十字会グループ 紹介DVD完成

▲バザー会場





皆さんは車椅子に長時

間座ったことがあります

か?元々車椅子は移動手

段が目的ですので椅子機

すから30分も座ればお尻

能が低いと言えます。

当施設の





や腰が痛くなります。 そこで長く車椅子に 座ることが多い人には クッションをお勧めし ます。姿勢の崩れと褥 そう(床ずれ)予防に 効果を発揮します。

クッションも進化し ており、様々な材質な どから用途に応じ選ぶ -事ができます。



私たち老健施設の最 大の役割は「在宅に帰っ て頂くこと」そして「在 宅生活を支援する です。退所して自宅に帰 られた後も在宅生活をバ ックアップできるよう支 援していきます。そのた めに退所のタイミングに 合わせて一緒にご自宅に 出向き、アドバイス等を

行います。 ここでは、飲み込みが 心配な利用者さんへの食



-憂する人も。中学生男子、太智

君が描くほのぼのしたお地蔵さんの「太智展」

午後からのステージでは若さあふれる佐世 保工業高校吹奏楽部と全国を経験した伝統あ る清峰高校コーラス部が会場を熱くさせてく きらめき祭に花を咲かせてくれました。 ご来場いただきました皆様、ボランティア の皆様、本当にありがとうございました。

ではわざわざ色紙を持参する人も(写真)。

ご自宅でお茶にトロミのつけ方を 指導する言語聴覚士(ST)

事、水分摂取に関してのアド バイスを言語聴覚士がご自宅 で行っている様子です。

在宅で生活をするという思 いは私たちの思いでもあるの です。

ケア(介護)技術を磨いて、利用者さんに優しい介護を提供 職員も腰痛予防等を 図る目的でコンテスト を開催しています。

KIRAMEKISAI

事時の姿勢を正すとい

に美味しく食事をする

低下やマヒなどで姿勢

用者さんも少なくあり

習を重ね本番に臨みま

守る中、頭が真っ白に

手技を用いて制限時間

今回の設定場面は、食 うもの。食事姿勢は安全 ために重要ですが、筋力 が崩れてしまっている利

競技者はこの日まで練 したが、ギャラリーが見 なりながらもそれぞれの 内で実施しました。

優勝ペアにはお昼の食 事券などの賞品を贈呈 これからも介護技術を磨いてプロフェショナルを目指してい





そう、同じ目線で

富語 聴 覚 士

事務部門もチャレン

よろしくお願いします

11月より新しい仲間が加わりました 言語聴覚士歴14年の頼もしいベテランです。 これまで燿光リハビリテーション病院、佐世保 中央病院で経験を積み、10月まで介護老人保 健施設サンで勤務し言語聴覚士としての専門性 を磨いてきました。早速、利用者さん宅へ同行

訪問するなど活発に活動を開始(写真左) 柔らかな笑顔が印象的な横田ST。リハビリ 部の一員としてこれからお世話になります。



